

## 「人にやさしいまち」を目指して

弥生まちづくり協議会会長 山口誠一

2014年11月に設立し、当初から7年半に渡り会長として弥生まちづくり協議会の礎を築かれた福井裕会長の後任として5月21日（土）の総会において、新会長に選任されました。

役員一同、「住んで良かった」「これからも住み続けたい」と思えるまちづくりを皆様のご協力をいただきながら取り組んで参りたいと考えておりますので、どうぞよろしくお願い申し上げます。



弥生が丘地区は、令和4年3月末現在、65歳以上の方が34%（3,940人の内1,340人）と市内平均を大きく上回りフラワータウンの中で1番高い高齢化率となっております。

子どもからお年寄りまで、みんなで見守るとともに、お互いに困った時に助け合うなど、「安全で安心して住める街・人にやさしい街 弥生」をめざしていききたいと思っております。そのためには自治会・老人クラブ弥生会・民生委員・PTAなど7つの構成団体や準構成団体が連携し、情報の共有を行うこと、また多世代交流を行うことも必要であると考えます。よろしくお願いいたします。



## 弥生が丘まちづくり協議会定期総会開催（令和4年5月21日・土）

コロナ感染予防のためここ2年間は「書面表決」での総会実施でしたが、令和4年度定期総会は対面で開催されました。委員定員総数39名の内、出席と委任状合わせ38名で総会は成立。提案された1～6号議案はいずれも賛成多数で可決、承認されました。



## 令和4年度まちづくり協議会役員、監査及び相談役

	役職	氏名	主な役割	主な所属団体と役職
1	会長	山口 誠一		自治会副会長（人権協議会）
2	副会長	山口 義武	会長補佐	ふれあい活動推進協議会代表
3	副会長	北村 盛寛	事務、会計補佐	老人クラブ・弥生会会長
4	事務長	白土 壽章	事務担当	民生委員・児童委員副代表
5	会計	森 俊三	会計担当	自治会理事（防災部）
6	書記	川口 裕一	事務長補佐	老人クラブ・弥生会会計
7	幹事	笹倉 延理	会計補佐	自治会会長
8	幹事	上野 裕巳		自治会副会長（イベント部）
9	幹事	北場 博夫	ボランティア担当	自治会（ほっと841）
10	幹事	西中 孝夫	広報担当	自治会理事（生活環境部）
11	幹事	川畑 博文		自治会地区長代表
12	幹事	能勢 智香		弥生小学校PTA会長
13	幹事	林 智子		弥生小学校PTA副会長
	監査	笠原 克己		スポーツクラブ21 弥生代表
	監査	高谷 和樹		老人クラブ弥生会幹事
	相談役	福井 裕		老人クラブ弥生会副会長

## ～明るく住みよい安心・安全のまちづくりを～

### まち協への思い

まち協相談役 福井 裕

2012年、当時の自治会長の逝去により、急遽私が会長に任命されました。2014年、三田市より1つの小学校区に1つのまち協設立の要請があり、自治会を筆頭に各団体の協力を得て立ち上げに奔走しました。幸い、弥生では既に6自治会が統合されていたのでスムーズに事は運び、11月には協議会が設立され、私が自治会とまち協会の会長を兼務することになりました。

以来この5月まで会長として多くの方々にご理解ご支援をいただきました。特に各団体役員の皆様には、ご協力ご支援を賜りましたことに改めて感謝申し上げます。

振り返りますと、三田市と弥生との絆づくり、地域活動の活性化、コミセンの設備や備品の充実、やよい夢ひろばの利活用など多少なりとも地域のお役に立てたのではないかと思います。後継者にも恵まれ、益々の弥生の発展に確かな希望を持ちながら役割を引き継ぐことが出来、安堵しています。

今後は、子どもたちから高齢者にいたるまで「みんなが活気のあるまち弥生」のますますの発展を願いつつ、地域住民の一人としてまちづくりに関わってまいります。

### 自治会活動とまちづくり

自治会長 笹倉延理

地域の色々な問題を解決して行くには、住民一人ひとりがお住まいの地域への愛情や関心をもって、何がしかのまちづくり活動に参加いただくことが大切になります。

自治会への加入や活動については、時間の制約や、コミュニケーションの取り方など参加しづらいと感じておられる方もあり、また「忙しいから無理」、「わたしには関係ない」という意見もあります。しかし、お住まいの地域のイベントや集まりに参加していただければ、思った以上に地域との絆が生まれるのではないのでしょうか。

そもそも自治会は、とても大切な役割を担っています。もしも自治会がなかったら、ごみステーションの管理が出来ずカラスの被害だらけ、地震で自宅が壊れても避難所が開設されるのは数日後になる可能性もあります。「面倒なことはだれかがやればよい」という人ばかりになれば、安心して暮らせるまちを築くことはできません。だからこそ、心地よく暮らせるまちを支えていくために、まずは一度、自治会の活動に参加してみてください。

子育て世代のファミリーがたくさん参加している「弥生ふるさとまつり」、子どもから高齢者まで一緒に参加できる美化活動、ボランティアによる公園清掃美化活動など休日に気軽に参加しながら、どんなひとが同じ地域で暮らしているのか、地域がどんな活動を通して安全・安心を守っているのか、またお互いがどのように支え合って生活しているのか等々、きっとまちの見え方が変わると思います。



## ～主催事業から～

### 『やよい夢ひろば』の充実～「山野草をたのしむ会」発足～

代表 伊東吉夫



発足式

老人クラブ・弥生会「山野草をたのしむ会」が4月13日に発足し17名の方が会員登録されました。興味のある方の入会は随時受け付けています。

伊東までご連絡下さい(090-1955-3058)

発足後4月30日に、三田山草会と合同でマイクロバスを利用し、六甲高山植物園や相楽園での山野草展示会に行きました。弥生会会員5名が参加されました。

5月29日は『やよい夢ひろば』の山野草植栽地の草取りや、昨年手前に植えたコスモスの苗を、今年は上段の生垣の下へ50本以上を植え付けました。

暑い中、日焼け防止スタイルも完璧に10名の方が参加されました。山野草や茶花に興味のある方が多く、昨年のこぼれタネが数多く発芽したコスモスの苗をポットに植え希望者へ提供しました。また色々な実生苗や挿し木苗、余剰苗を草取りが終わってから参加者の皆さんに持ち帰って頂きました。

皆さんは弥生会の各クラブや個人の趣味のグループへ参加されており、活動日の設定が難しく、とりあえず定例会を毎月第4日曜か月曜に考えています。

今後の予定は日程が決まり次第、随時会員さんに案内をいたします。



## 『多世代交流日帰りバス旅行』（予定）

実行委員会代表 西中孝夫

まち協の主催事業の一つ「多世代交流日帰りバス旅行」ですが、ここ2年間コロナ感染予防のため自粛してきましたが、今年も残念ながら見送ることになりました。

来年には是非とも復活したく、6～7月頃の実施に向けて実行委員会を立ち上げ検討してまいります。



## ～関係団体からのお知らせ～

### 『地域の方々とのかかわりを大切に』

弥生小学校PTA会長 能勢智香

平素より地域の皆様には子ども達を見守っていただきありがとうございます。

弥生小学校は各学年1クラス、児童数139名と規模の小さい学校です。全員の顔がわかり、縦割り班活動などで下級生と上級生が接する機会が多いという利点があります。

その一方で、子どもの数が多いとたくさんの世界との繋がりがあろうと思うのですが、児童数が少ないとその世界も小さいように感じます。その分、豊かな経験や知識をお持ちの地域の皆様が、子どもたちとたくさん関わってくださることで子どもたちの世界が広がっていることに間違いありません。今後もPTA活動を通じ、弥生小学校に通う子どもたちの成長・笑顔のために地域の皆様のお力添えをお願いいたします。子どもたちには地域の方々との関わりを大切に、一つでも多くの経験を積んで欲しいと考えています。



この校章は、当時狭間小3年生K君の作品によるもので、校名の弥生から歴史と文化を受け継いでゆく意味を銅鐸で表現し、それを3個重ね合わせ三田の「三」を表しています

校木:さくら 校花:あじさい



### 民生委員・児童委員からのお知らせ

弥生校区代表 森山哲郎



民生委員・児童委員の主な活動は、児童および75歳以上の高齢者の見守りです。特に、高齢者のお一人暮らしや高齢者所帯の皆さんの見守りを定期的に行い、併せて年1度の要援護高齢者調査（本年度は9～10月）を実施しています。生活上の心配事や困りごとなどの相談については、関連機関（市福祉関連課、社会福祉協議会、包括支援センターなど）との連絡・連携を行った上で問題の解消に努めています。

その他の活動として、社会福祉協議会の支援により年末にカレンダーを一部の高齢者の方に配布させて頂いています。民生委員・児童委員は、地域の皆さんの身近な相談相手・見守り役です。お聞きした内容については、民生委員・児童委員には法による守秘義務が課せられていますので安心してお近くの民生委員・児童委員にご相談ください。

### 「ふれあいの場」の拡大を目指して

ふれあい活動推進協議会代表 山口義武

3月から再開した第4火曜日の「ふれあい喫茶」（10時～12時）は6月まで毎月開催しています。それ以外で現在計画が進んでいるのは11月の人権協議会、自治会健康推進部との共催イベント（今年は伊藤真波さんによる人権講演会）、例年お世話になっています「フラワーエコー」の皆さんのコンサート、年度末のビンゴゲームなどです。

秋には是非実施したいと願っています「ふれあいバス旅行」につきましては現在検討中です。

ふれあい活動推進協議会の主催ではありませんが、第3土曜日（17時～19時）コミセンでの「オアシス」も3年ぶりに6月から復活しました。

今後も地域の皆さんの「ふれあいの場」の確保に努めてまいります。



久しぶりの「オアシス弥生」 6月18日

## ～今後の自治会活動のお知らせ～

### 人権講演会 演題～あきらめない心～

主催：人権教育協議会・ふれあい推進協議会・健康推進部

とき：11月13日（日）午後1時半～

ところ：フラワータウン市民センター大ホール（約180人の予定）

20歳の時、交通事故で右腕を失いながらも看護師になり、又北京、ロンドンパラリンピック水泳に日本代表で出場。現在はバイオリン演奏などで活躍。

2児の母として、東京パラリンピックの開会式で演奏されました。

何事もあきらめずに取り組むことの大切さ、親の存在、家族への感謝などのお話と、バイオリン演奏を披露していただきます。



### 夏休みラジオ体操

健康推進部

・ラジオ体操を例年通り実施：8月21日（日）～28日（日）朝6：30～ 弥生小運動場

雨天実施：雨天時は、下駄箱付近の屋根のある所で行います

健康推進のため、幼児から高齢者まで多くの参加者歓迎

・21日は指導員さんをお招きし、ラジオ体操実技指導実施。続いて津軽なまりでのラジオ体操実演  
この日の会場は弥生小体育館です。※上履き持参でよろしく

### 三田市総合防災訓練開催

防災部

今年度は、11月19日（土）弥生小学校を主会場に「三田市総合防災訓練」が開催されます。

弥生が丘地域としては例年の通り、朝から「無事カードの掲示＝安否確認」「自治会避難場所～三田市指定避難所（弥生小学校）への避難訓練」を実施します。弥生小学校で受付後は三田市の訓練

（防災関連グッズの展示物の見学、消火器実射訓練、煙体体験等）に参加いただきます。

弥生小学校も登校日扱いで、子どもさんと保護者も一緒に避難訓練に参加していただきます。防災を考える上でまたとない機会です。多くの住民の皆さんの参加をお待ちしています。詳細が決まりましたら、三田市と自治会からのチラシやHPで案内をいたします。



### 家庭ごみの出し方が変わります！～9月より～

生活環境部

#### 【ごみの出し方変更点】

- ① 現在の「燃やさずごみ専用ごみステーション」に「燃やさないごみ、空きびん、ペットボトル」も出せます
- ② スプレー缶、カセットガスボンベは「穴あけ不要」となります
- ③ 穴あけ無しのスプレー缶、カセットボンベは、空きびんと一緒に袋（市指定の回収袋）で出せます
- ④ 空きびんの回収日は、9月より毎月第3火曜日になります（8月までは第3水曜日）

筒形乾電池の出し方が変わります

現在、燃やさないごみと一緒に出されている筒形乾電池は9月からフラワータウン

市民センターや弥生コミセンに設置の専用回収BOXに出すようになります

※ 9月からの家庭ごみの出し方のチラシ（弥生版）を作成し、全戸配布します



### 弥生ふるさと祭り

イベント部



今年度はコロナ感染に注意し弥生小学校の体育館と運動場に会場を分散し3年ぶりに「弥生ふるさとまつり」を規模縮小で8月20日（土）に開催決定。

秋には昨年実施した「弥生F e s 2 0 2 2」を開催したいと考えております。

また今年度から自治会に「子ども会」を立ち上げ、イベント部として活動していたクリスマス会などは保護者の皆さんとともにフォローすることになりました。

弥生の若い芽を育むため、地域のみなさんのご協力をよろしくお願いいたします。

※「子ども会」の入会届はコミセンに置いてあります

弥生まちづくり協議会に対し、ご意見・ご提案をお待ちしています

投稿は「コミセン宛メール送信（E-メール：Ya54278@xa3.so-et.ne.jp）」

「コミセン宛Fax（562-0434）」住所、氏名、電話番号の記載をお願いいたします

